

先輩からのメッセージ！合格体験記（2022年卒業）

九州大学 農学部（総合型入試） 防衛大学校 理学部

◎志望動機、受験校決定について（決定時期など）

もともと魚釣りが好きで、漠然と将来は水産関係の仕事に就きたいと思っていました。2年生の時に、親から九大の農学部では水産のコース選択ができるということを聞いて、志望しました。系高志学で行った水質改善の実験の経験が受験に活かせると思ったので、チャンスを増やすために総合型から受験しました。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等について

自分は、家で勉強できるタイプではなかったもので、勉強時間の確保が大変でした。3年生になってからは、放課後に下校時間ギリギリまで残って勉強したり、休日に登校して勉強することで勉強時間の確保を行いました。何度か徹夜での勉強に挑戦しましたが、翌日の集中力ややる気がなくなり、結果的に勉強時間が減ってしまったので、徹夜で勉強するのはおすすめしません。また、自分は共通テストありの総合型選抜で合格しましたが、総合型選抜や学校推薦入試に積極的にチャレンジすることで、一般入試では手が届かないような大学まで挑戦することができるので、諦めずにぜひチャレンジしてほしいと思います。

福岡教育大学 教育学部 初等教育教員養成課程（学校推薦型）

◎志望動機、受験校決定について（決定時期など）

1年生のときから自分が目指している小学校の教員になるために教育学部のある大学を志望していました。2年生の進路学習の時に、福岡教育大学について調べたところ九州で唯一の国立の教員養成大学であることを知って強く惹かれました。そこから第1希望の大学となり、受験機会を増やすために学校推薦型を希望しました。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等について

1日に30分でも勉強する習慣を付けておくことで、1時間・2時間と長時間の勉強を苦にせずに行えるようになります。私も初めはテスト前の勉強だけだったので、いざ受験生になってみると何から始めていいかわからず、あたふたしました。まず勉強を習慣にするところから始めてみるといいと思います。私は3年間朝課外に遅刻せずに出席しました。当たり前なことだけど、その当たり前のことを当たり前にすることが大切です。継続することは簡単ではないけれど、一つでも自分が決めたことをやり遂げることに意味があるはずです。3年生は受験生でもあり、高校生活最後の年でもあるので、友達とのコミュニケーションや思いで作りも大切にして下さい。

長崎県立大学 経営部 国際経営学科（学校推薦型）

◎志望動機、受験校決定について（決定時期など）

1年生の時に語学研修でニュージーランドに行ったことをきっかけに海外で働きたいと考えるようになりました。2年生で商学経営学と国際関係をあわせて学ぶことができる学部学科がある大学ということで長崎県立大学を志

望しました。3年生の5月頃に担任の先生に学校推薦型を勧められて決めました。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等について

私は塾に行っていなかったので、毎朝7時に登校し最終下校時刻まで残って学校で勉強していました。学校が一番勉強しやすい環境だったので、休日にもたまに学校で勉強していました。友人と勉強することが多く、友人の存在は大きかったです。自分が分からないところは教えてもらえて、友人が分からないところは私が教えることができるので、自分の復習になることもあります。集中したいときは自然と静かになってとても勉強しやすく良かったです。また、卒業した先輩の受験に関する話を聞いたとき、「スタディープラス」(勉強時間などを共有できるアプリ)を勧められたので、その後何人かの友人とアプリを入れて始めてみました。そのアプリが私には合っていて、私が勉強を始めようとする時には既に3時間勉強をしていた人もいたので慌てて勉強を始めたりと有効に活用できました。また、同じ学校を目指す人がどのくらい勉強しているのかを見ることもできて、勉強する癖が付きまして。自分が思っている以上の努力をすれば進路は何とかなります。頑張ってください。

大分大学 医学部 看護学科
福岡大学 医学部 看護学科
長崎国際大学 薬学部 薬学科
福岡看護大学 看護学部 看護学科

◎志望動機・受験校決定について

私は1月頃に大分大学への受験を決めました。志望した理由は、看護師だけでなく保健師の資格も取得できるからです。共通テストの結果と大学の科目ごとの配点を見て、より自分の学力に合い、保健師の資格も取得できる大分大学を受験しました。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等について

私は受験の中でも体調管理が勉強と同じくらい大切だと思います。いくら勉強をして学力をつけても体調を崩してしまうと試験に受けにすらいけなくなるかもしれません。私自身、体調管理が甘くて学校推薦型選抜の試験日の2週間ほど前に体調を崩してしまい、あと少し遅ければ試験に行けなくなるところでした。そのため、朝食をしっかり食べ、十分に睡眠をとるなどの体調管理はどんなに試験日が近くなって焦っていても大切にしてほしいと思います。受験の余裕がなくなる時こそ体調管理や生活リズムを大切にしてお勉強に励んでください。応援しています。

北九州市立大学 文学部 比較文化学科
西南学院大学 外国語学部、国際文化学部、人間科学部 他7学科
福岡大学 人文学部 英語学科、歴史学科
今村 杏瞳 (元岡中学校出身)

◎志望動機、受験校決定について(決定時期など)

1, 2年生の時に行った大学説明会でカリキュラムの内容が面白そうだと思って第1志望に決めました。後から知ったのですが、北九大は共通テストの指定科目が3教科だったので、国公立大学としては勉強の負担がそれほど

重くなくて助かりました。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等について

私は塾に行くこともなく、教材も学校で使っていたものだけで自分で買い足すことは一切なく、大学受験を乗り越えました。塾に行くことを否定はしませんが、正直行かなくても全く大丈夫だと思います。私は家では全く勉強できないタイプなので、平日は毎日完全下校時間まで教室か V ルームに残って勉強していました。土日もよく学校に来て勉強しました。分からないことも先生や友達に質問して解決していたし、学校は勉強する環境が整っていると思います。夜は友達と通話しながら勉強したこともありました。受験期は遊びや趣味を我慢しなくてはならないのできついです、たまには息抜きするのもいいと思います。この 1年で受験勉強を通して勉強だけでなく様々なことが身につきました。目標に向かって頑張ってください。応援しています。

福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科
中村学園大学 栄養科学部 栄養科学科
九州女子大学 家政学部 栄養学科 他

◎志望動機・受験校決定について

私は1年生の時に福岡女子大学に行きたいと思い始めました。ニュージーランドにホームステイに行き、異文化に触れ、英語でコミュニケーションをとる楽しさに気づきました。しかし、将来の夢というのは無く、文理選択の際には先生に理系を勧められ、福岡女子大学もそこで知りました。調べてみると、留学率が高く、留学生との寮生活などもあり、とても楽しそうで、この大学に行きたいと思いました。また、栄養系に興味を持っていて、栄養の学部がある国公立大学は少なく、福岡の大学で栄養系がある大学が福岡女子大学だけだったことも選んだ理由の一つです。

◎全体を通しての感想・反省点・アドバイス等

受験は本当に最後まで頑張ったほうがいいです！私は志望校がずっと E 判定で直前まで変わらないまま共通テストを受けました。私の場合、将来の夢が絶対にこれと決まっていたわけではなかったので、共通テスト後は、大学は変えずに、学科を変更しました。前期で使う教科は化学と英語でした。私は化学が一番苦手だったけれど、過去問何年分を見た時に、生物のほうが圧倒的に難しく化学を選びました。しっかりと過去問を見ることはほんとうに大事です。そして、できるだけ早いうちに見て、教科を決めておくほうが良いです。

前期試験 1 週間前から必ず 12 時間以上勉強していました。もうこれ以上できないくらい、勉強しない時間を作らないように、お風呂やドライヤーの時間まで有効活用していました。しかし、前期試験は落ちてしまいました。努力してもだめなときはあるのだなと思いました。しかし、後期まで受けると決めていたので、みんなの受験が終わって遊びたいという気持ちもとてもあったけれど、あと少し、と思って頑張りました。後期の問題は小論や総合問題が多いと思います。私は環境科を受けるのに環境のことに詳しくなく、先生から借りた本や自分が借りた本を何冊か読みました。問題次第のところもありますが、最後まで諦めずに頑張ったらきっといい結果がついてくると思います。「絶対に無理」なんてありません。努力してコツコツ頑張っていれば神様が見てくれていると思います。そして、周りの人に感謝することも大切です。学校の先生、塾の先生がいなかったら合格できなかったと思います。家族が全力でサポートしてくれて、友達が一緒に頑張り、励ましてくれたからこそ合格できたと思っています。